

地域連携拠点一覧(令和8年1月時点)

【三島二次医療圏】

※児童・思春期については、対応可能な最少年齢を記載

No	所在地	医療機関名	統合失調症	認知症	児童・思春期	うつ	PTSD	アルコール	薬物	ギャンブル等	てんかん	高次脳①	高次脳②	高次脳③	高次脳④	高次脳⑤	摂食	成人発達	妊産婦	災害
1	高槻市	オレンジホスピタル	○																	○
2	高槻市	光愛病院	○		8~							○	○		○	○		○	○	○
3	高槻市	新阿武山病院		○				○												○
4	高槻市	大阪医科薬科大学病院	○	○	13~												○	○	○	○
5	高槻市	医療法人悠仁会 稲田クリニック				○														○
6	高槻市	医療法人啓友会 啓友クリニック					○													○
7	高槻市	医療法人 木村診療所	○													○				○
8	高槻市	医療法人大阪精神医学研究所 新阿武山クリニック	○					○	○											
9	高槻市	医療法人 フェルマータ・メンタルクリニック	○																○	
10	高槻市	医療法人敬天会 星のクリニック	○																○	
11	高槻市	おおにしクリニック		○																
12	高槻市	高槻病院																		○
13	高槻市	医療法人青蘭会 とよだクリニック																		○
14	茨木市	藍野病院		○							○	○	○	○	○					
15	茨木市	茨木病院	○																	
16	茨木市	藍野花園病院	○								○						○			○
17	茨木市	医療法人紫博会 なかむかいクリニック	○	○	7~	○					○				○				○	○
18	摂津市	南摂津メンタルクリニック	○									○	○		○			○	○	
19	摂津市	医療法人ひがしクリニック										○	○		○			○		
医療機関合計			11	5	3	2	1	2	0	1	3	4	4	1	2	5	2	6	10	6

※地域連携拠点医療機関に望まれる機能

疾患名	地域連携拠点として望まれる機能
統合失調症	相談機能があり、地域生活を支えるために必要な支援を行う機関との連携体制により支援ができる
認知症	・認知症疾患医療センター、あるいは認知症疾患センターと同等の機能(専門医療相談、鑑別診断、身体合併症・周辺症状の急性期対応等)がある。 ・初期集中支援チームが関与した対象者の認知症早期診断、困難事例の精神科医療面の支援ができる
児童・思春期精神疾患 (発達障がい含む)	・児童思春期を専門とする医師が診察 ・確定診断が可能
うつ	うつ病に特化したプログラム(認知行動療法、リワークプログラム等)を実施
PTSD	専門的治療(持続エクスポージャー療法、EMDRなど)が可能
アルコール依存症	・専門プログラム(疾病教育・ミーティング・認知行動療法等)を実施 ・支援団体や自助グループと連携した支援ができる
薬物依存症	・専門プログラム(疾病教育・ミーティング・認知行動療法等)を実施 ・支援団体や自助グループと連携した支援ができる
ギャンブル依存症	・専門プログラム(疾病教育・ミーティング・認知行動療法等)を実施 ・支援団体や自助グループと連携した支援ができる
てんかん	専門的治療が可能
高次脳機能障がい	① 国基準診断
	② 診断書作成
	③ リハビリ対応
	④ 精神症状対応可能(入院)
	⑤ 精神症状対応可能(通院)
摂食障がい	・身体状況悪化に対応可能 ・身体科と連携しての診療可能
災害医療	府と連携して、被災した精神科医療機関へ支援を行うことが可能
発達障がい(成人)	確定診断、疾病教育が可能
妊産婦のメンタルヘルス	地域の産婦人科機関と連携しての診療が可能